

件名	平成 29 年度 山梨県・静岡県・神奈川県(山静神) 土木部局相互応援訓練(三県合同訓練)の実施について																		
内容	<p>○山梨県・静岡県・神奈川県(山静神)の土木部局相互応援訓練を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓練日 平成29年10月27日(金) 9時～12時 ・場 所 応援事務所と被災事務所間 <table border="1" data-bbox="360 573 1353 902"> <thead> <tr> <th>(応援事務所)</th> <th></th> <th>(被災事務所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(静) 富士土木事務所</td> <td>→</td> <td>(山) 峡南建設事務所(身延管理課)</td> </tr> <tr> <td>(神) 相模原市津久井土木事務所</td> <td>→</td> <td>(山) 富士・東部建設事務所</td> </tr> <tr> <td>(神) 厚木土木事務所津久井治水センター</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(神) 相模原市津久井土木事務所</td> <td>→</td> <td>(山) 富士・東部建設事務所(吉田支所)</td> </tr> <tr> <td>(神) 厚木土木事務所津久井治水センター</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○参加県・参加人数 山梨県・静岡県・神奈川県の土木部局職員 総勢50人</p> <p>○訓練項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災県から応援県への応援要請の情報伝達訓練 ・応援県から被災県への資材提供などの実働訓練 <p>詳細は、別添のとおりです。</p>	(応援事務所)		(被災事務所)	(静) 富士土木事務所	→	(山) 峡南建設事務所(身延管理課)	(神) 相模原市津久井土木事務所	→	(山) 富士・東部建設事務所	(神) 厚木土木事務所津久井治水センター			(神) 相模原市津久井土木事務所	→	(山) 富士・東部建設事務所(吉田支所)	(神) 厚木土木事務所津久井治水センター		
(応援事務所)		(被災事務所)																	
(静) 富士土木事務所	→	(山) 峡南建設事務所(身延管理課)																	
(神) 相模原市津久井土木事務所	→	(山) 富士・東部建設事務所																	
(神) 厚木土木事務所津久井治水センター																			
(神) 相模原市津久井土木事務所	→	(山) 富士・東部建設事務所(吉田支所)																	
(神) 厚木土木事務所津久井治水センター																			

問い合わせ先：(訓練全体について)

山梨県県土整備部 道路管理課 桜林、鈴木

内線 7 2 7 0 TEL 0 5 5 - 2 2 3 - 1 6 9 8

(現地の訓練について)

峡南建設事務所 身延道路課 伊藤、望月

内線 9-368-7002 TEL 0 5 5 6 - 6 2 - 9 0 6 5

富士・東部建設事務所(本所) 道路課 渡辺、外川

内線 9-440-7020 TEL 0 5 5 4 - 2 2 - 7 8 1 8

富士・東部建設事務所(吉田支所) 道路課 宮下、天野

内線 9-430-7020 TEL 0 5 5 5 - 2 4 - 9 0 8 7

別添資料

件名	平成 29 年度 山梨県・静岡県・神奈川県(山静神) 土木部局相互応援訓練(三県合同訓練)の実施について	課名	県土整備総務課 道路管理課
----	---------------------------------------------------------	----	------------------

○目的

山梨県県土整備部、静岡県交通基盤部、神奈川県県土整備局では、平成 9 年に「災害時相互応援に関する確認書」を取り交し、震災時等の土木部局相互の応援活動を円滑に実施するための体制づくりを進めてきた。

平成 10 年度より、この確認書に基づき、毎年、三県の合同訓練を実施している。

○訓練日 平成 29 年 10 月 27 日(金) 9 時～12 時

○参加県 山梨県・静岡県・神奈川県

山梨県 県土整備部：県土整備総務課、道路管理課
出先機関(峡南建設事務所(身延)、富士・東部建設事務所、吉田支所)
静岡県 交通基盤部：土木防災課、道路保全課、関係出先機関
神奈川県 県土整備局：総務室、道路管理課、関係出先機関 ※相模原市も参加

○参加人数 総勢 50 人(山梨県 15 人)

○訓練シナリオ

各県域にて震度 5 強以上の地震が発生し、被災した事務所から要請を受け、応援事務所が応援に向かう。

○訓練の流れ

- 被災県から応援県に対して、衛星回線等により、応援要請がある。
- 応援県から被災県へ、「資機材の提供」と「職員の派遣」を行う。
→ビニールシート、土嚢、単管バリケードなど
- 被災県にて、受け入れを行う。

(応援事務所)	(被災事務所)
(静) 富士土木事務所	→ (山) 峡南建設事務所(身延管理課)
(神) 県西土木事務所	→ (静) 熱海土木事務所
(神) 県西土木事務所小田原土木センター	
(神) 県西土木事務所	→ (静) 沼津土木事務所
(神) 相模原市津久井土木事務所	→ (山) 富士・東部建設事務所
(神) 厚木土木事務所津久井治水センター	
(神) 相模原市津久井土木事務所	→ (山) 富士・東部建設事務所(吉田支所)
(神) 厚木土木事務所津久井治水センター	

○その他

- 大雨・洪水・高潮警報や震度 4 以上の地震、東海地震に関する調査情報(臨時)などが発表された場合は、訓練を中止する。